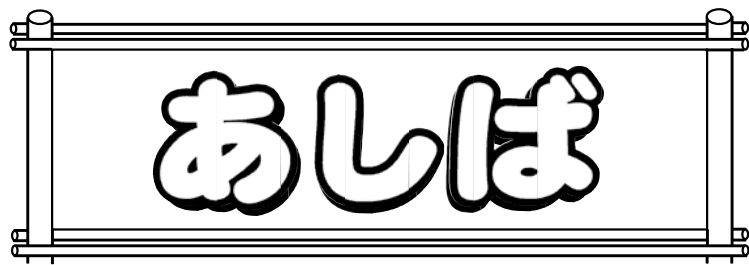




坂井満行さん(歴木B)
幸光(ゆきみつ)くん
平成24年11月6日生まれ

あしば (179)



発行所
福岡県建設労働組合
大牟田支部
〒836-0044
大牟田市古町3-2
TEL(53)1533 FAX(54)6830
発行・編集者 矢野 誠



仕事とくらしに直結する県知事選挙 仲間を増やして選挙で勝利し要求実現へ

分会別拡大目標

	目標	拡大	残数
勝立	2	4	達成
米生延命	2		2
船津	2	1	1
松原	2		2
白光	2		2
甘木	2		2
歴木A	1		1
歴木B	2	1	1
田隈	2	1	1
橘	3	1	2
高田	1		1
大和	2	3	達成
瀬高	1		1
山川	1	1	達成
南関	2		2
荒尾	2	1	1
事業所	5	7	達成
合計	34	20	14



荒尾の伊藤さんも息子さんを組合へ

年しても50周年を増勢で

迎えるため未加入の仲間にも声を掛けをお願いします。

1月から春の拡大準備月間(4月が本月間)として、取り組んでいます。みなさんの声かけの成果で2月25日現在

勝立・大和・山川・事業所分会が目標達成 支部目標まであとひと踏ん張り

20名の拡大に結びついています。勝立分会、大和分会、

山川分会、事業所分会は月間目標を達成し、

会では年間目標も達成となりました。他の分会からも紹介者が事務所



米澤さん(歴木B)も従業員さんを健康保険で拡大へ



政策協定にて「福建労の要求は、地元の建設で働く職人の要求として当然のもの。要求実現に向け、頑張っていきましょう」と後藤富和氏(右)。下川執行委員長(左)と握手

現県政は、私たちの思いを託した個人請願要請を軽視し、度重なる要請にも応じず、国の方針に忠実に従い、社会保障を切り捨て、中小零細業者を切り捨てる施策を続けました。国の悪政から住民を守る県政を作り上げるため、県民の会大牟田地区組織に結集して総力を挙げて取り組みます。組合内外を問わず、職場で、地域で、支持の呼掛けをお願いします。

後藤富利さんとの政策協定

- ①公共工事は、県民生活・福祉・教育密着型に切り替え、地元の中小零細建設業者・職人への優先発注をめざします。
- ②地域経済への波及効果が大きい「住宅リフォーム助成制度の創設」します。県民の安全・安心を守るため危険個所の改修を行います。ノンアスベスト社会に向けて、公共施設のアスベスト含有建材をノンアスベスト建材に代えていきます。住宅・公共施設の耐震化や小規模登録制度などを県単独の補助制度創設も含め、整備を促進します。
- ③市町村が「住宅リフォーム助成制度」や「耐震助成制度」「小規模登録制度」などを実施し、地元住民と建設産業の活性化になる制度を行えるよう、必要な補助を実施します。
- ④公共工事現場で働く下請けも含めた適正賃金確保と「建退共」(建設業退職金)適用の指導を徹底し、公契約条例(賃金確保法)の制定をめざします。
- ⑤国保の一元化に反対し憲法25条のもとに、命の不公平がない福岡県にします。
- ⑥憲法9条を守り平和な福岡県にします。

県知事候補の後藤富利氏と政策協定 建設職人の願いを県政へ

4月12日が投票日の福岡県知事選挙に、弁護士・学者・市民運動家など幅広い有志のみなさんから推薦の弁護士、後藤富利氏が立候補することになりました。福建労が参加する「県民の会」も支持して闘うことになり、2月1日の県本部執行委員会にて後藤富利氏と

公契約条令制定や住宅リフォーム助成などで政策協定を結び、推薦(支持)決議を行いました。

▼いまから50年前、大牟田の13人の仲間たちが建設労働者の組合を作ろうと立ち上がりました。建設で働く仲間の要求で団結し闘いで様々な困難を乗り越えて、要求を勝ち取る成果を沢山あげ、現在では建設従事者が減少する中で1000人を超える大きな組織に成長することが出来る自前の会館をもつまでに発展してきました。

▼50年は特別の節目の区切りです。なので昨年からは、多くの仲間とお祝いをするために、「みんな楽しくシネマの集い」「みんなで登ろう御牧山」「みんな楽しく雪あそび」「みんな親子で釣り大会」などを開催しながら、3月22日にはこれまで福建労を支えてくださった沢山の友好団体の皆さんをお招きして「記念式典」を開催してお祝いし、5月17日には組合員家族と親類縁者だけでなく多くの市民の皆さんも参加して、子供から年配者まで楽しく集える「組合まつり」の開催です。

むつろろろ

九州公害被害者総行動 アスベスト裁判支援を呼びかる



2月21日（土）九州公害被害者総行動が天神で開催され、アスベスト裁判の遺族原告の石原さんと石橋さん、中嶋書記で参加しました。九州各地や全国の様々な公害被害と闘っている仲間の報告があるなか、福建労からはアスベスト裁判の報告と今後のさらなる支援をうたえてきました。

主な職種の平成27年2月からの単価 （左が福岡県、右が熊本県）

大工	19,300円	19,400円
内装工	18,400円	18,300円
左官	18,500円	18,100円
型枠工	18,300円	18,100円
塗装工	19,000円	19,000円
サッシ工	23,000円	22,900円
電工	17,400円	16,100円
普通作業員	16,200円	14,800円

設計労務単価が連続引上げ
公契約条例の早期制定を

国土交通省は平成27年2月から適用する公契約単価を発表しました。全51職種全国平均単価は、平成25年4月に16%（平均2000円）、平成26年3月に7・1%（1200円）の引き上げに続き、平成27年2月からは平均4・2%の引上げと連続して増額となりました。あわせて法定福利費の事業主負担額や労務管理費などの必要経費として、労務費単価の約42%を加えた単価も発表しています。国土交通省は労働力不足や社会保険未加入対策などを総合的に勘案したとしており、現場での完全実施をどうしても実現させなければなりません。

労務単価は引き上げられましたが、公契約条例なしでは、私たちの賃金につながりません。要求実現にはひき続きの運動が必要です。



J R大牟田駅にて宣伝

ポケットティッシュ1000個を出動するサラリーマンなどに配布し、賃金と単価の引上げの宣伝行動をしました。

ティッシュを受け取った通勤人の中には床の張替えを考えている方もおられ、「今度相談のつてほしいので組合事務所連絡してみます」との反応もありました。

仲間を増やして要求実現 ひき続き賃金UP・仕事おこしの行動を



街角ウォッチング申入れに市が回答 地域の安全対策で意見交換



市当局からも各専門部から参加

福建労大牟田支部が参加する大牟田街角ウォッチング実行委員会（委員長福建労矢野書記長）は昨年11月4地域でウォッチングを実施し、12月4日に市に問題個所の改善を申し入れしていました。2

月4日、市は実行委員会に対応結果を報告し懇談しました。市当局25名、実行委員会13名（福建労からは大橋副支部長と中嶋書記）の参加でした。

市当局は「実行委員会の取り組みにはとても感謝しています。危険箇所や対応が可能なところは速やかに改善しました。条件整備が必要などところは今後検討していきます」と述べました。

市は改善を指摘していた66ヶ所について対応結果を報告。「道路と側溝の溝蓋がガタガタになっており走行が

2月17日夜、大牟田市の小規模工事契約事業者として登録している組合員を対象に懇談会を実施しました。

大牟田市における小規模工事登録制度は全国の経験に学び、長い間大牟田市に要請をおこなっていた2004年4月より30万円以下の工事について実施されたもので、この間2010年に工事高を50万円

小規模工事登録業者懇談

工事高の引上げ要求を確認

以下に引上げを実施させてきました。この間毎年1200件から1300件、8千万〜9千万円の工事が発注されてきました。が、2014年度市営住宅が市の管理者制度に移管されてから市営住宅の修理工事が殆んどなくなった現状や工事見積もりが相見積りで適正な賃金単価が確保されないなどの現状など



13名の参加で懇談

が報告され、それらの改善と工事高を100万円以下に引上げ等の要求がだされ、これらの要求をもつて大牟田市に要請することを確認しました。

早朝の駅頭で賃金・単価アップ宣伝

「床を張替えしてほしい」と相談も

2月20日（金）は全労連全国地域総行動日でした。30名の参加で、

早朝（6時〜7時30分の間）支部管内のJR・西鉄の駅頭12か所にて「私たちは望みます！実質賃金18000円」と記載した



荒尾駅にて宣伝

昨年は大牟田市の小規模工事登録制度の登録年度でした。昨年登録されていない方を対象に3月18日〜27日の期間に登録の追加受付が行われます。

この制度は、建設業許可や指名願いをださずとも、一定の技術者であれば、簡易な登録申請で、公共工事が受注できる制度です。

小規模工事登録の追加登録

登録は忘れずに

大牟田市においては50万円未満の工事と金額が低く設定されてはいますが、多くの仕事を仲間が受注しています。

登録申請は簡単に、大牟田市のホームページに概略と申請書が提示されています。

初めて登録される方も含めて、申請方法等について、不明な点は組合へ。



くはしゃいでいました。
記念集合写真はゲレンデでは吹雪いていて撮ることはできませんでしたが麓の駐車場での撮影となりました。
参加者からは「来年もまた企画をしてほしい」と要望が出る楽しい催しでした。

3月の行事予定

1 日 (水) 本部執行委員会
 1 日 (水) 本部宣伝力一運行
 2 日 (木) 支部執行委員会
 組合事務所

分会対抗のゴルフ大会を開催します。参加は分会または組合までご連絡ください。

50周年記念イベントの締めくくりとして、大規模な組合祭りを開催します。会場には舞台を設置して、さまざまな催し物（音楽ユニット「モモナシ」、いちごくらぶ、沖縄舞踊「大琉会」や、くまもんもくるかも？）や出店、建前をしての餅ちまき。色々な体験コーナー。大抽選会も。家族や友だち、近所の方を誘ってみんなで参加してください。

労働保険制度説明会

日時 3月18日

①午後2時～

②午後7時～

場所 組合事務所

※未更新の方は次の物を持参下さい。

○一人親方

・印鑑

○現場労災

・印鑑（法人の場合

は、会社の印鑑）

・元請工事があつた

場合は工事の期間と

請負額の報告が必要

です（平成26年4月

～27年3月）

・元請けが無い場合

も手続きが必要です。

一人親方・事業主の特別加入

更新手続きは3月20日までに

労働保険の制度についての説明会を開催します。労働保険の適用事業所、一人親方へ加入している方は参加下さい。あわせて、更新会も実施します。労働保険の適用を継続させるには、毎年この時期に年度更新の手続きが必要です。

省エネ住宅ポイントが再開

追加工事にポイントが使えます

補正予算が決まり、省エネ住宅ポイント制度が開始されました。一定の省エネ性能を有する住宅の新築やエコリフォーム（断熱改修）に対して、様々な商品と交換できるポイントが発行されるものです。

リフォーム瑕疵担保保険への加入、耐震改修を行った場合にもポイントが発行されますので断熱以外のリフォーム工事も、一緒にすすめやすくなっています。組合のみなさんの申請は、組合で受け付けます。



対象工事期間：

H26年12月27日～H28年3月31日に着工

（契約がH26.12.27以降で

H27.2.3以降に完成した工事）

発行ポイント：

①エコ住宅の新築 1戸あたり300,000ポイント

②エコリフォーム 1戸あたり300,000ポイントを上限

（※耐震改修を行う場合は450,000ポイントが上限）

事務所の閉所お知らせ

3月13日（金）は、重税反対行動と集団申告へ参加のため事務所を閉所します。



7つのマチガイ

【問題】上の絵と下の絵では7つのマチガイがあります！どこでしょう？（作・野上和彦）



【先月の答】①ボットの取っ手 ②左側の座ぶとん
③フスマのライン ④左端の少女の帽子
⑥ネコの左目
⑦テレビのアナウンサーの左手

7つのまちがい答えと近況を募集。
抽選で5名様に粗品プレゼント。
〒836-0044 大牟田市古町3の2
福岡県建設労働組合大牟田支部

【古澤喜美子 歴木A】
1月末嬉しい事が有りました。某イベント会場で大当たりの1等に熱風オーブンを貰いました。想像していただけない限りです。4月末には千葉の親友との再会も？平凡いいです。平穏な生活で1年を過ごせます様に…。

【藤本 憲子 田隈】
4月3日のひな祭りを娘の子供とする予定です。孫のひな祭りな

ので今はさげもん作りで楽しみながら作っています。色々作り飾るのも大変ですけど楽しみです。
4月はまた会社の申告で大変な時になります。

【浦 清美 橘】
今年も頭の痛い申告！考えると胃が痛くなってきました。でも組合の方もこの時期私たち以上に皆さんの申告の計算をしたりして、大変なんだなあと思いま

した。集団申告終わったら温泉でも行つて、またガンバリます。
【黒肥地征子 荒尾】
3月で70才になるので免許更新の前で高齢者講習を

受けました。日頃は軽自動車に乗ってるので普通車での講習はちよつと不安でしたが注意深く運転して思ったより無事に動かせました。これからも今以上に注意しなければ…と感じました。



赤ちゃん誕生 おめでとう

☆吉村 勇誠くん
（ゆうせい）
1月30日誕生
荒尾分会
吉村 昌大さん

中建国保 保険証 交換会のお知らせ

中建国保は毎年3月31日が有効期限です。今年は保険番号別に下記日程で交換会を予定しています。交換会は、事務所2階の大ホールで実施します。

中建国保に加入の方へは、おって更新日時のお知らせ文書を郵送します。

☆3月29日（日）

①午前10時～ ②午後2時～

☆3月31日（火）

①午後2時～



※事務所の駐車場は、スタッフ用で駐車できませんので、なるべく公共交通機関をご利用ください。または、近隣の有料駐車場へ駐車をお願いします。

おくやみ申し上げます

◆12月6日、甘木分会の福永忠雄さんの御母様がお亡くなりになりました。

◆12月7日、田隈分会の山田雄助さんの御母様がお亡くなりになりました。

◆1月3日、甘木分会の高岡雄真さんの御母様がお亡くなりになりました。

◆1月24日、直属分会の松下直喜さん、松下和博さんの御母様がお亡くなりになりました。